

概要

PDF版 及び テキスト版の添付文書情報のデータベースです。

特徴

1. PDF版 医療用医薬品

PDF形式の医療用医薬品の添付文書情報です。

薬価基準収載医薬品 及び 生活改善薬 約16,000品目を収載(2010年7月末現在)

個別医薬品コードでの管理が可能です。

例)『パンスポリン錠100』のPDFファイル

The image displays four pages from a Japanese package insert for Panspolin 100 tablets. The pages contain the following information:

- Page 1 (Top Left):** Product name (パンスポリン錠100), manufacturer (大塚製薬株式会社), and a table of generic names in various languages.
- Page 2 (Top Right):** Clinical efficacy and safety information, including a graph showing the relationship between plasma concentration and time.
- Page 3 (Bottom Left):** A detailed list of generic names in multiple languages, including English, German, French, and others.
- Page 4 (Bottom Right):** Additional information, including a chemical structure diagram and further details about the product.

2. テキスト版 医療用医薬品

テキスト形式の医療用医薬品の添付文書情報（一部加工）です。

薬価基準収載医薬品 及び 生活改善薬 約 18,000 品目を収載（2010年7月末現在）

項目を選択して内容を表示することが可能です。

添付文書の、【警告】【禁忌】【原則禁忌】【組成・性状】【効能・効果】【用法・用量】【使用上の注意：慎重投与、重要な基本的注意、副作用、高齢者への投与、妊婦・産婦・授乳婦等への投与、小児等への投与、臨床検査結果に及ぼす影響、適用上の注意など】【薬物動態】【臨床成績】【薬効薬理】【取扱い上の注意】などの項目に関する情報を網羅しています。

例)『パンスポリン錠100』のテキストファイル（抜粋）

一般名：塩酸セフォチアムヘキセチル錠
商品名：パンスポリン錠100
規格：100mg 1錠
薬価：45.00
製造元：武田薬品 販売元：武田薬品

【組成／性状】
(組成・性状)
<表開始>
パンスポリン錠100
1錠中の有効成分 セフォチアムヘキセチル塩酸塩 100mg (力価)
剤形 だ円形のフィルムコーティング錠
錠剤の色 淡黄色
識別コード @614

形状	上面 <図>	下面 <図>	側面 <図>
長径 (mm)		12.1	
短径 (mm)		7.1	
厚さ (mm)		5.7	

<表終了>
添加物：無水クエン酸、シクロデキストリン、ヒドロキシプロピルセルロース、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、マクロゴール6000、タルク、酸化チタン、黄色三酸化鉄、結晶セルロース

【用法／用量】
1. 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、乳腺炎、肛門周囲膿瘍、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、腎盂腎炎、膀胱炎、尿道炎、涙腺炎、麦粒腫、瞼板腺炎、角膜炎(角膜潰瘍を含む)、中耳炎、副鼻腔炎の場合：セフォチアムヘキセチル塩酸塩として1日300～600mg(力価)を3回に分割して経口投与する。
2. 慢性呼吸器病変の二次感染の場合：セフォチアムヘキセチル塩酸塩として1日600～1200mg(力価)を3回に分割して経口投与する。
なお、年齢及び症状に応じて適宜増減するが、重症又は効果不十分と思われる症例には1日1200mg(力価)を3回に分割して経口投与する。
<用法・用量に関連する使用上の注意>
1. 高度腎障害のある患者には、投与量・投与間隔の適切な調節をするなど慎重に投与する。
2. 本剤の使用にあたっては、耐性菌の発現等を防ぐため、原則として感受性を確認し、疾病の治療上必要な最少限の期間の投与にとどめる。

【効能／効果】
1. 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管炎・リンパ節炎、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染。
2. 乳腺炎、肛門周囲膿瘍。
3. 咽頭炎・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染。
4. 膀胱炎、腎盂腎炎、尿道炎。
5. 涙腺炎、麦粒腫、瞼板腺炎、角膜炎(角膜潰瘍を含む)。
6. 中耳炎、副鼻腔炎。

【有効菌種】
セフォチアムに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、淋菌、モラクセラ・カタラーリス(ブランハメラ・カタラーリス)、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、プロテウス・ミラビリス、インフルエンザ菌。

【副作用】
承認時までの調査では、2818例中214例(7.6%)に、市販後の使用成績調査(再審査終了時占)

